

報道関係者 各位

令和 5 年 7 月 28 日
四国大学／四国大学短期大学部
学長 松重 和美

四国大学看護学部看護学科 横関恵美子講師が研究代表者である演題が 「第 24 回日本医療情報学会看護学術大会」で最優秀賞を受賞しました

平素は本学の教育研究活動にご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

令和 5 年 7 月 22 日（土）・23 日（日）、神戸大学総合研究拠点コンベンションホールにて「第 24 回日本医療情報学会看護学術大会」が開催され、本学看護学部看護学科の横関恵美子講師が研究代表者である演題『ニューラルネットワークを用いた分析による「いつもと違う」呼吸状態の予測』が最優秀賞を受賞しました。

本研究は四国大学学際融合研究所 Society5.0 研究会における研究プロジェクトの一つとして、当研究会会長である、経営情報学部メディア情報学科の山本耕司教授、細川康輝准教授、池本（田中）有里講師、前看護学部看護学科教授の木田菊恵会員が共同で研究し、看護学分野と情報学分野の融合研究として成果が上がっています。今回の受賞は、これまで専門職者が何となく感じていた重症心身障害児の「いつもと違う」という「経験値」からくる微細な反応を自動的にセンサーで捉え、AI によって検知しようとする DX 手法と、その社会的意義、研究の進捗状況などが高く評価されました。

つきましては、ご多用中とは存じますが、取材方ご配慮くださいますよう、お願い申し上げます。

●四国大学ホームページ内記事

<https://www.shikoku-u.ac.jp/news/topics/20230726-2.html>



受賞時写真

< 本件に関する問合せ先 >

四国大学看護学部看護学科 担当：横関
TEL: (088)665-9257（平日 9～17 時）